年間授業計画

高等学校　令和８年度（２学年用）　教 国語　科目 古典探究

教　科：国語　　科　目：古典探究　　単位数：　3　単位
対象学年組：第　2　学年　1　組～　8　組
教科担当者：

使用教科書：（　東京書籍「精選古典探究　古文編・漢文編」　）

教科　国語　の目標：

【知識及び技能】社会で生きるために、また人生の豊かさを実感しながら生きるために必要な、国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　古典探究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方や感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする力を身につける。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	A 「伊勢物語」 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価する。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語の決まりと歌物語の特徴について正確に理解し，学習課題に沿って作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとする。	・指導事項 ・歌物語の特色に注意しながら，作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取る。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文語の決まりと歌物語の特徴について正確に理解し，学習課題に沿って作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。	○	○	○	10
	B 漢文「小話一六編」 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の果たす役割について考えようとする。	・指導事項 ・展開のおもしろさを味わいながら，漢文の読み方を確認する。 ・『言語文化』で学習した「故事成語」や「寓話」について再確認する。 ・教材「精選古典探究　漢文編」「漢文必携五訂版」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の果たす役割について考えようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	C 「枕草子」 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉える。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，作者の価値観が現代でも当てはまる例について考察し，学習課題に沿って平安時代の後宮生活について自らの考えを深めようとする。	・指導事項 ・随筆の内容を自分と関係づけながら，ものの見方，感じ方，考え方を広げる。 ・この作品の内容と作者について，今までの学習で得ていた知識とともに，簡単に整理し，理解する。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで作者の観察眼や「をかし」という語に代表される価値観について理解し，作者の価値観が現代でも当てはまる例について考察し，学習課題に沿って平安時代の後宮生活について自らの考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	D 漢文「近体詩一八首」 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察する。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んでさまざまな唐詩を読み味わい，学習課題に沿って，言語感覚や想像力を豊かにしようとする。	・指導事項 ・唐詩の鑑賞を通して，言語感覚や想像力を豊かにする。 『言語文化』で学習した「漢詩のきまり」をコピーして配布したり，便覧などを利用したりして，漢詩のきまりや特色を思い出す。 ・教材「精選古典探究　漢文編」「漢文必携五訂版」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んでさまざまな唐詩を読み味わい，学習課題に沿って，言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
２学期	E 随筆「方丈記」「徒然草」 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の特色や作者の考え方について理解し，学習課題に沿って自らの考えを深めようとする。	・指導事項 ・随筆に表れている作者の主張を読み取り，ものの見方，感じ方，考え方を深める。 ・作品の内容と作者について概略を理解する。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文章の特色や作者の考え方について理解し，学習課題に沿って自らの考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	F 漢文「史記」 【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで『史記』を読んで項羽の生き方について理解し，学習課題に沿って，人間のあり方について関心を深めたり，調べて発表したりしようとする。	・指導事項 ・『史記』を読み，項羽の生き方を通して人間のあり方について関心を深め，調べて発表する。 ・教材「精選古典探究　漢文編」「漢文必携五訂版」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで『史記』を読んで項羽の生き方について理解し，学習課題に沿って，人間のあり方について関心を深めたり，調べて発表したりしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	G 「源氏物語」 【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察する。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，学習課題に沿って登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとする。	・指導事項 ・他の作品や絵との関係も踏まえながら，作り物語の内容を的確に読み取る。 ・「出典・作者」の項を参考にして，作品と作者について必要な知識を得る。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，学習課題に沿って登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	○	○	○	10
	H 「儒家の思想」 【知識及び技能】 ・古典を読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り，その考え方について理解するとともに，学習課題に沿って各テーマに対する自分自身の考えをまとめようとする。	・指導事項 ・思想の異なる三人の儒家の文章を読み，各テーマに対する共通点や相違点を学ぶ。 ・諸子百家や当時の時代状況について，教科書巻末の「中国文学史年表」や便覧等で確認させ，まとめさせる。 ・教材「精選古典探究　漢文編」「漢文必携五訂版」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典を読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り，その考え方について理解するとともに，学習課題に沿って各テーマに対する自分自身の考えをまとめようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
３学期	I 「大鏡」 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉える。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品の叙述の特徴や語り手の立場について整理・理解し，学習課題に沿って内容について意見を述べ合い，自分の考えを深めようとする。	・指導事項 ・作品の特色に注意しながら，歴史物語の内容を的確に捉える。 歴史物語としての『大鏡』の特色を理解する。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで作品の叙述の特徴や語り手の立場について整理・理解し，学習課題に沿って内容について意見を述べ合い，自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	J 「文一三編」 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりする。 ・「読むこと」において，関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 三つの文章に表されたそれぞれの人生観について進んで理解を深め，学習課題に沿ってまとめたり発表したりしようとする。	・指導事項 ・文章の構成や展開を理解し，さまざまなものの見方，考え方に触れる。 ・『楚辞』の概要と屈原の生きた時代，屈原の略歴について確認する。 ・『陶淵明集』の概要と陶潜の生きた時代，陶潜の略歴について確認する。 ・『古文真宝後集』の概要と李白の生きた時代，李白の略歴について確認する。 ・教材「精選古典探究　古文編」「必携　古典文法」「最新国語便覧」 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 ・「読むこと」において，関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 三つの文章に表されたそれぞれの人生観について進んで理解を深め，学習課題に沿ってまとめたり発表したりしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1 合計 105